

2022 年度版

SYLLABUS

ファッション総合科 1 年

& 渋谷 ファッション
アート 専門学校

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年 前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	服飾造形基礎	実習 実技	矢嶋 久美子	4				
授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。							
授業の内容	<p>田中千代の服飾の基本となる授業である。 締素材(裏無し)を中心にスカート・ブラウスの作製から田中式原型の操作方法や基礎的な平面作図を演習し服の構造について理解を深めると同時にデザインの表現力を高める。服作りの基礎となる採寸、体型補正、ミシンの操作指導から始め、課題に必要な縫製の基礎を段階的に学ぶ。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	洋裁道具の説明 ミシン講習 など 針の持ち方、しつけ・まつり・かがりミシン練習							
2	作品 基本スカート <パターン・ソーイング>							
3	スカート原型 ダーツ移動 スカート応用パターン 各自スカートパターン							
4	カッティング フィティング ソーイング など							
5	<部分縫い>							
6	パイピング 袋縫い ダーツの縫い方と始末 ファスナー明き							
7	スナップ付け 縫代始末 裾始末 鉤ホック付け など							
8	↓							
9	作品 基本ブラウス <パターン・ソーイング>							
10	上身頃原型 袖原型 ダーツ移動 オフ袖ブラウスパターン							
11	カッティングフィッティング・ソーイング など							
12	<部分縫い>							
13	フリル付け・見返し明き1枚明き・ボタン付け など							
14	↓							
15	↓							
成績評価の方法								
:提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 出席状況 :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
授業初日持ち物		学校で準備する教材など						
A4ファイル 筆記用具 ルーラー								
部分縫いテキスト 洋裁道具								
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	デザイン画・スタイル画基礎	講義 演習 実習 実技	河村 秀子	2
授業の到達目標	人体と衣服の関係を理解し、洋服設計としてのデザイン画、平絵の基礎習得			
授業の内容	・人体デッサン→デザイン画→平絵前後の描き方。 ・鉛筆デッサン、ペン入れ、色鉛筆、マーカー、多様な画材を使用して、輪郭線+着色までの流れ。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	人体ポーズ-1 正面	体、顔(正面、横)	鉛筆	
2	人体ポーズ-2 重心移動	体、手・靴	鉛筆	
3	シルエットを意識して描く	20S(ストレート)	鉛筆+ペン	
4	シルエットを意識して描く	50S(フィット &ボリューム)	鉛筆+ペン+色鉛筆	
5	シルエットを意識して描く	60S~70S(リキッドA、パンツスタイル)	鉛筆+ペン+色鉛筆+平絵	(メンズ)
6	シルエットを意識して描く	60S~70S(リキッドA、パンツスタイル)	鉛筆+ペン+色鉛筆+平絵	(メンズ)
7	シルエットを意識して描く	80S~90S(Y、ビッグシルエット)		
8	シルエットを意識して描く	80S~90S(Y、ビッグシルエット)		
9	ディテール(ネックライン、袖)	平絵バリエーション	鉛筆+ペン	
10	ディテール(装飾)	平絵バリエーション	鉛筆+ペン	
11	素材を選んで描く①	デザイン画+平絵	鉛筆+ペン+マーカー	
12	素材を選んで描く②	デザイン画+平絵	鉛筆+ペン+マーカー	
13	テーマ設定からのオリジナル作品	デザイン画+平絵	鉛筆+ペン+マーカー	
14	テーマ設定からのオリジナル作品	デザイン画+平絵	鉛筆+ペン+マーカー	
15	テーマ設定からのオリジナル作品	デザイン画+平絵	鉛筆+ペン+マーカー	
成績評価の方法				
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)				
出席状況、授業態度、提出物				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般				
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など			
配付資料				

渋谷ファッショントアート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	PC基礎	実習、実技	佐藤 崇	1				
授業の到達目標	マイクロソフトのWord・Excel・PowerPoint・イラストレーター・フォトショップ操作基礎の習得。							
授業の内容	PC操作の基礎からWord・Excelを使った書類、グラフ、表計算などの作成。 PowerPointを使ってプレゼンテーション用のスライド作成基礎。 「イラストレーター」「フォトショップ」というソフトウェアを使用してグラフィックデザインの基礎を学びます。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	PC操作の基礎							
2	Wordとは？書類作成（文字入力、書式、配列）書類作成（图形、画像）							
3	Excelとは？表計算の基礎							
4	Excel 関数 基本							
5	見積書の作成							
6	PowerPointとは？スライド作成（編集、レイアウト）							
7	スライド作成（編集、レイアウト）							
8	スライド作成（图形、文字入力）							
9	スライド作成（图形、文字入力、動画挿入）							
10	イラストレーターの基本 図形の生成、移動、拡大縮小							
11	図形の塗りと線、整列、変形パレットを使って、レイアウトを始める							
12	テキストツールで文字の入力をする。文字入力の説明、フォントについて							
13	フォトショップ基礎、画像加工、編集							
14	着色、様々なツールの活用方法。							
15	オリジナルパターンを作成							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。（ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。）								
出席状況、授業態度、提出物								
教員の実務経験（企業や団体での実務経験）								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナー・アシスタントを1年経験を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	色彩構成	講義 演習	大串由美子	2

- 授業の到達目標**
- ・ファッションビジネスに不可欠な色彩の基本知識を習得する。
 - ・カラーワーク(演習・課題)によって、色彩表現力・コーディネート力の向上を目指す。
 - ・ファッション色彩能力検定3級の取得も目指す。

授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション色彩[I]の内容に基づき、ファッションビジネスで色彩を活用するための基本を学ぶ。 → 色彩のはたらきや役割、色の成り立ち、カラーシステム、カラーイメージ、カラーコーディネート(配色)等 ・理論を学ぶだけでなく、カラーワーク(演習・課題)を毎回行い、知識の定着と実践力の向上を図る。 → 演習:配色カードや絵の具を用いた基本のカラーワーク → 課題:色相環コラージュ作成、カラー分析体験(予定) ・ファッション色彩能力検定試験3級取得を目指した検定対策も行う。

回	授業計画 及び 学習の内容		
1	色彩のはたらき	オリエンテーション／生活における色彩のはたらき／ファッションにおける色彩の役割	* 演習:トーンマップ
2	色彩体系①	有彩色と無彩色／色の三属性	* 演習:色相・明度・彩度の分類
3	色彩体系②	ヒュー&トーンシステム(PCCS)／純色・清色・濁色	* 課題:色相環のコラージュ(雑誌・広告などを利用)
4	色彩理論_基礎①	色の成り立ち／光と色／視覚と色	* 課題:色相環のコラージュ(続き)
5	色彩理論_基礎②	三原色と混色	* 演習:絵の具を用いた混色(色相・トーン・三原色)
6	色彩理論_基礎③	色の見え(対比・補色残像・面積効果・同化など)	* 演習:対比、補色残像
7	色彩理論_基礎④	色の感情効果	* 演習:色相・明度・彩度による感情効果
8	色彩の技術①	配色の基礎	* 演習:色相を基準にした配色・トーンを基準にした配色
9	色彩の技術②	色彩構成	* 演習:ベースカラーとアソートカラー、グラデーション
10	色彩の技術③	色彩構成	* 演習:アクセント、セパレーション
11	ファッション産業と色彩	ファッション産業における色彩の役割／コーディネーションと色彩	* 演習:コーディネートの色彩計画
12	まとめ(課題)	カラー分析体験(カラーイメージ・感情効果・配色などの活用事例)	
13	定期試験	ペーパーテスト	
14	検定対策①	総復習 & ポイントまとめ／対策問題 & 解説	
15	検定対策②	総復習 & ポイントまとめ／対策問題 & 解説	

成績評価の方法

出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み)

定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)、課題(提出状況・完成度)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

化粧品会社におけるカラリスト(化粧品の調色・商品企画・カラリストの育成等を担当)

色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当

→ 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、

カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	パーソナルカラー	講義 演習 実習	大串由美子	1

授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・パーソナルカラー(色素傾向に基づく似合う色)の内容を知る。 ・パーソナルカラーを活用した「自分ブランディング」を体験し、パーソナルカラーの活用方法を知る。 ・色彩活用パーソナルカラー検定3級の取得を目指す。
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・色彩活用パーソナルカラー検定3級の内容に基づき、ファッション業界で活用できる「パーソナルカラー」について学ぶ。 <ul style="list-style-type: none"> →似合う色の考え方、4タイプのカラー・パレット、似合う色の基準となる色素、似合う色の取り入れ方 等 ・配色カードを使った演習(4タイプカラーパレット)によって理解を深める。 ・実習(色素確認・ドレーピングによる似合う色診断)を通して、自分のパーソナルカラー(似合う色)を知る。 ・課題(4タイプのコーディネート・実習シート・自分ブランディング提案)を通して、パーソナルカラーの活用を考える。 ・色彩活用パーソナルカラー3級の取得を目指した検定対策も行う。

回	授業計画 及び 学習の内容
1	オリエンテーション／色彩活用としてのパーソナルカラー(似合う色の考え方・P.Iと自分ブランディング)／デモンストレーション
2	パーソナルカラーの色分類① 4タイプのカラー・パレットの特徴 ※演習:カラー・パレット作成
3	パーソナルカラーの色分類② 4タイプのカラー・パレットのイメージ ※課題:4タイプのコーディネート(雑誌等を使用)
4	似合う色と色素傾向① 4タイプの典型的な色素傾向
5	似合う色と色素傾向② 色素確認(グループワーク) ※課題:実習シート(色素確認&ドレーピング結果をまとめる)
6	ドレーピング実習① グループドレーピング(似合う色の診断)
7	ドレーピング実習② グループドレーピング(似合う色の診断)
8	似合う色の取り入れ方 ドレーピング結果確認／タイプ別の似合う色の傾向／取り入れ方のポイント
9	自分ブランディング提案① 自分ブランディング事例・方法・計画 ※課題:自分ブランディング提案(プランニングシート・コーディネート)
10	自分ブランディング提案② 自分ブランディング提案(完成)
11	検定対策① 序章・1章・2章
12	検定対策② 3章・4章
13	検定対策③ 5章・6章
14	定期試験 ペーパーテスト
15	検定対策④ 直前対策・総まとめ

成績評価の方法
出席(出席状況・態度および演習・課題への取り組み姿勢)
定期試験(ペーパーテスト)、演習(提出状況)、課題(提出状況・完成度)

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
化粧品会社におけるカラリスト(化粧品の調色・商品企画・カラリストの育成等を担当)
色彩活用研究所株式会社および一般社団法人日本カラーコーディネーター協会において、各種講座・セミナー・カラーコンサルティング等を担当
→ 大学・専門学校等での色彩講座(色彩基礎・検定対策・セミナー等)、企業研修(パーソナルカラー・インテリアカラー・プレゼンカラー等)、カラーコンサルティング(パーソナルカラー・商品・建築)、百貨店等におけるパーソナルカラー診断イベント 等

渋谷ファッショントートバッグ

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年 前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ハンドメイド	実習 実技	矢嶋 久美子	1
授業の到達目標	学生ショップで作品を販売する			
授業の内容	洋服だけではなく、雑貨小物も作れるように基本から応用作品までを作成し、トータルファッションの一部に出来るようにする			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	ピンクッション	フェルトを使用し、刺繍やアップリケなどをしてオリジナルの作品を作成		
2				
3	↓			
4	トートバッグ	基本のつくり方から応用作品までを作成		
5	↓			
6	巾着袋	基本のつくり方から応用作品までを作成		
7	↓			
8	ファスナー付ポーチ	基本のつくり方から応用作品までを作成		
9				
10	↓			
11	自由作品	オリジナル作品を作成		
12				
13				
14				
15	↓			
成績評価の方法				
提出課題の評価 出席状況 授業態度				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物		学校で準備する教材など		
フェルト2枚 ししゅう糸2~3色 洋裁道具				
配付資料 プリント配布				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	素材学 I	講義 演習 実習 実技	島田朋子	2				
授業の到達目標	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。また仕事上で必要なファッション用語を知る(前後期) TES(繊維製品品質管理士)はかなり難しい資格なので、意義を説明し、希望者にはレクチャーします。							
授業の内容	<p style="text-align: center;">ファッション業界の流れを知る。 素材の基礎知識を学ぶ。 簡単に出来る素材加工実習をして、素材バリエーションを広げる。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ファッション業界の流れとテキスタイル……ファッション業界の大きな流れを知テキスタイルを学ぶ意味を知る							
2	テキスタイルの種類と繊維の名前……素材をカット＆添付しながら、テキスタイルとは何か？を学んでいく							
3	トレンドとは、2022S/Sのトレンドを読んでいく……1回目に説明したファッション業界の流れを復習しながらトレンドとファッション用語を理解する							
4	繊維の名前の小テスト、生地が出来るまで							
5	天然繊維について①(綿)、デニムについて							
6	デニムの脱色加工……デニムを脱色することで、新たな生地の見せ方を知る(材料購入リストあり)							
7	天然繊維について②(麻)天然繊維について③(羊毛・獣毛・綿)							
8	天然繊維についての小テスト、化学繊維について①(再生、半合成繊維)							
9	化学繊維について②(合成繊維)							
10	化学繊維についての小テスト、織物と編物……織物と編物の基本を知り、三原組織を紙で織ってみる							
11	染色について							
12	ステンシル加工……プリントの基本をステンシル加工で学ぶ(材料購入あり)							
13	生地とアイテム①……ターゲットとテイスト、を知るために雑誌を分析、座標を作る。							
14	生地とアイテム②……アイテムに合わせて生地を選んで、アイテムの構成をする。							
15	期末テスト(テキスタイルの種類、繊維の名前、天然繊維、化学繊維、織物と編物について)							
成績評価の方法								
受講姿勢、提出物、筆記試験								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
繊維製品品質管理士、品質管理 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 など								
授業初日持ち物 A4ファイル(ポケットがなるべく多いもの)、はさみ、筆記具、両面テープ	学校で準備する教材など キッチンハイター3本、輪ゴム一箱、洗面器(人数分) デニム2m(脱色加工、織り加工に使用) A4クリアファイル人数分(ステンシル用)激落ちくん1パック(ステンシル用) シルクスクリーン用顔料白1本、紙皿人数分 2回実習をしたいと思っています。							
配付資料 授業毎にA4もしくはA3のプリントを配布します								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	素材学Ⅱ	講義 演習 実習 実技	島田朋子	2				
授業の到達目標	素材の基本知識を習得し、作品製作に活かす。また仕事上で必要なファッション用語を知る(前後期) TES(繊維製品品質管理士)はかなり難しい資格なので、意義を説明し、希望者にはレクチャーします。							
授業の内容	<p>生地の呼称、その意味を実際の生地を添付しながら学んでいく。 店頭リサーチを通じて、学んでいる知識が実際に活きることを実感し、学ぶ意識を高める。 品質についての知識を学び、商品知識を深める。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	2023-24AWテキスタイルトレンドについて、店頭リサーチについて……秋冬の素材を知るためにどの様なリサーチをするか理解する							
2	生地の名前①、店頭リサーチのターゲット設定……綿のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチのターゲットを2つ設定する							
3	生地の名前②、店頭リサーチ資料作成……麻、絹のベーシック生地をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。							
4	生地の名前③、店頭リサーチ資料作成……ウールのベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。							
5	生地の名前④、店頭リサーチ資料作成……化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。							
6	生地の名前⑤、店頭リサーチ資料作成……化学繊維のベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく。							
7	生地の名前⑥14、店頭リサーチ資料作成……カットソーのベーシック素材をカットし貼りながら説明する。リサーチデータをまとめていく							
8	リサーチ発表の準備							
9	リサーチプレゼン							
10	品質について①……家庭用品品質表示法、原産国表示についての法律							
11	品質について②……洗濯表示の種類と意味、品質試験について							
12	生地とアイテム①……ターゲットとテイスト、を知るために雑誌を分析、座標を作る。							
13	生地とアイテム②……アイテムに合わせて生地を選んで、アイテムの構成をする。							
14	アイテム・素材・品質表示の企画							
15	期末テスト(品質について、生地の名前)							
成績評価の方法								
受講姿勢、提出物、筆記試験								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
繊維製品品質管理士、品質管理 テキスタイルデザイナー、OEM商品企画 など								
授業初日持ち物 A4ファイル(ポケットがなるべく多いもの)、はさみ、筆記具、両面テープ	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	ファッションビジネス概論	講義	佐藤 崇	2				
授業の到達目標	ファッションビジネス能力検定3級取得							
授業の内容	ファッションビジネスがどのように成り立っているかを理解する。 ファッション産業の構造や内容を知り、携わる上で必要な基礎知識、用語を習得する。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ファッションビジネスの定義							
2	繊維ファッション産業の流れ							
3	消費者行動とファッション表現							
4	ライフスタイルとファッション							
5	お客様の購買行動							
6	ファッション産業の概要							
7	ファッション小売産業の概要							
8	ファッションマーケティングの基礎知識							
9	ファッションマーケティング分類、調査							
10	マーチャンダイジング基礎知識							
11	商品企画・生産・販売の流れ、ファッション流通							
12	社会に関する基礎知識・計数知識							
13	模擬試験							
14	ファッション造形知識							
15	ファッション造形知識							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、模擬試験、授業中に実施する小テストの結果による総合的評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経験を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具、テキスト	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションマーケティングⅠ	実習	伊藤 美散	1
授業の到達目標	さまざまな情報が溢れるなか、自分で行って、見て、感じて、考える力を養い、情報に左右されない考え方ができるようになることを目指す。			
授業の内容	街や人、ショップなどのリサーチを行い、分析と考察を加えてファッション業界の今を体感し、理解を深める。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	オリエンテーション、自己紹介			
2	学校周辺のショップリサーチ			
3	リサーチまとめ			
4	〃 プレゼンテーション			
5	渋谷＆原宿のストリートファッショナリサーチ			
6	〃			
7	リサーチまとめ			
8	〃			
9	〃			
10	〃 プレゼンテーション			
11	アンケートによるリサーチ			
12	集計、分析、まとめ			
13	〃			
14	〃 プレゼンテーション			
15	ショップリサーチ まとめ(リサーチは夏休みの宿題)			
成績評価の方法				
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務				
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など			
配付資料				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2021年度	1年前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	コーディネートワーク基礎	実習・実技	伊藤 美散	1				
授業の到達目標	基本を学び、コーディネートの幅を広げることを目指す。							
授業の内容	コーディネートの基本となるさまざまなイメージの理解やテイスト、TPOにおけるコーディネート提案力を養う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ファッション業界の今を知る							
2	ファッションとは							
3	コラージュ練習							
4	ファッションイメージ8分類の解説							
5	マップ制作							
6	"							
7	"							
8	"							
9	テイスト分類解説、マップ制作							
10	"							
11	オケージョンについての解説							
12	マップ制作							
13	"							
14	"							
15	"							
成績評価の方法								
授業態度、出席率、課題提出状況による総合評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年前期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションゼミナールⅠ	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1
授業の到達目標	SDGSサステイナブルファッションに特化した活動し理解する。			
授業の内容	ファッションと環境の現状を知り、今後のファッションのあり方、サステイナブルファッションとは何かを理解し、渋谷・原宿地域を中心に活動を行う。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	ファッションゼミナール活動内容の説明			
2	環境とファッションSDGSについて			
3	↓			
4	古着の再利用について			
5	イベント企画について			
6	アップサイクルプロジェクト(ライフサイクルを提案)			
7	ヨガマットから“サンダル”を作るアップサイクル			
8	openmaterial(オープンマテリアル)」という新たなアップサイクルについて			
9	アップサイクル素材を使用した作品制作			
10				
11				
12				
13				
14				
15	↓			
成績評価の方法				
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)				
出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナー・アシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める				
授業初日持ち物 筆記用具		学校で準備する教材など プロジェクター		
配付資料 プリント配布				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	ビジネスマナー	実習・実技	武政和男／オムニバス形式	1				
授業の到達目標	就職活動・インターンシップに備え一般常識の知識・作法を習得する。							
授業の内容	ファッション業界の概要、職種の理解を深め、インターンシップ事前準備、就職活動に備え、各分野の専門講師によるオムニバス形式で実施させる講義・演習・実習の授業							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ビジネスマナー概要/一般常識マナー①							
2	ファッション産業セミナー							
3	インターンシップの概要/2年生の体験談							
4	コミュニケーション							
5	コミュニケーション							
6	OB・OGセミナー							
7	企業研究							
8	自己分析							
9	エントリーシート							
10	エントリーシート							
11	履歴書の書き方							
12	面接の進め方							
13	面接の進め方							
14	就職活動のポイント							
15	インターンシップ研修先企業説明会							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
授業への出席率と積極的に臨む姿勢を総合的に評価・各課題の完成度								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
授業初日持ち物 筆記用具・ノート・クリアファイル(ビジネスマナー専用)		学校で準備する教材など						
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエーターコース	2022年度	1年 後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形C I	講義 実習 実技	矢嶋 久美子	8
授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。			
授業の内容	田中千代の服飾の基本となる授業である。 基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。パンツ・テーラードジャケット(裏付き)を縫う。 研究作品として、資料からデザインを選び、そのシルエットやデザインにあったパターンを描き、素材を選び作製する			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	グレーディング			
2	作品	<パターン・ソーイング>		
3	裏付きジャケット	ジャケットについて ゆとりの入れ方 テーラードカラー 袖の目の描き方 二枚袖		
4		ジャケット応用パターン 各自応用パターン カッティング フィッティング ソーイング		
5		<部分縫い>		
6		片玉縁ポケット 箱ポケット フラップポケット あきみせ 裾始末		
7		コンシールファスナー付 ベント など		
8				
9				
10				
11				
12		↓ <部分縫い> シームポケット クレセントポケット パンツ前明きファスナー		
13	作品 パンツ	<パターン・ソーイング> 応用パターン 各自パターン カッティング ソーイング		
14		<部分縫い> シームポケット クレセントポケット パンツ前明きファスナー		
15		↓ パンツ前明きファスナー		
成績評価の方法				
:提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 :出席状況 :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物		学校で準備する教材など		
配付資料		プリント配布		

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	アパレル総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	ドレーピングC I	講義 演習 実習 実技	三科三四子	2				
授業の到達目標	ドレーピング(立体裁断)の基礎を習得し、繰り返し数をこなし慣れさせることを目標とする。							
授業の内容	ドレーピング(立体裁断)の基礎を習得し、繰り返し数をこなし慣れさせることを目標とする。平面構成によるパターン展開との関連性を理解させ、平面・立体いずれも理論上同一であることを認識させる。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ドレーピングについての説明 天竺(シーチング)の地直し 説明と実習							
2	ストレートスカート(2本ダーツ) トワル組み立て 説明と実習							
3	↓ パターンのトレース方法 説明と実習							
4	↓							
5	Aラインスカート(1本ダーツ) トワル組み立て 説明と実習							
6	↓ パターンのトレース 実習							
7	フレアースカート(ダーツなし) トワル組み立て 説明と実習							
8	↓							
9	上身頃①(原型 サイドダーツ・ウエストダーツ) トワル組み立て 説明と実習							
10	↓ トワル修正							
11	↓ パターンのトレース 実習							
12	上身頃②(パネル原型) トワル組み立て 説明と実習							
13	↓ トワル修正							
14	↓ パターンのトレース 実習							
15	まとめ							
成績評価の方法								
組み立ての完成度、平面パターンの理解度、実習意欲、出席状況、提出物								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉野服飾大学特任講師として勤務／株式会社セラビ・チーフパターンメーカーとして勤務／グンゼ産業株式会社・パターンメーカーとして勤務 赤川英株式会社・生産管理部勤務／おむすび㈱米術・商品部メニュー開発勤務								
授業初日持ち物 A4ファイル 天竺(厚地)70cm 裁ちばさみ シルクピン ピンクッション メジャー ルーラー 筆記用具	学校で準備する教材など 特になし							
配付資料	プリント(デザイン画)の配布							

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	デザイン画Ⅰ	講義 演習 実習 実技	河村 秀子	1
授業の到達目標	「デザイン画基礎」から更に、素材、色、ディテールの各描き方、表現法の上達を目指す			
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・重衣料、フォーマル、ニット、の表現方法(画材:色鉛筆、マーカー、アクリル絵の具)。 ・A4～B4サイズまで、独自の方法でデザイン画完成。 			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	【重衣料】 ジャケット セットアップ	ツイード		
2				
3				
4	コート	表面感(ファンシー、キルト/ダウン、ファー、レザー)		
5				
6	【B4ケント紙/アクリル絵の具演習】	テーマ設定→素材選び→デザイン→デザイン画作成		
7	ジャケット、コート			
8				
9	フォーマル			
10				
11	【ニット演習】	カットソー、ニット(ゲージ理解)		
12				
13	【オリジナル作品作成】			
14				
15				
成績評価の方法				
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)				
出席状況、授業態度、提出物				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など				
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター			
配付資料				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	デザインCG I	実習、実技	佐藤 崇	1				
授業の到達目標	フォトショップでのデザイン画制作スキル向上							
授業の内容	CGソフトイラストレーター・フォトショップを使用し、ポートフォリオの制作を行う							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	イラストレーター基礎の復習							
2	フォトショップ基礎の復習							
3	写真共有ウェブサイト・ピントラストの説明・活用							
4	ポートフォリオについて							
5	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)							
6	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)							
7	ポートフォリオ作成(イメージソース・マップ制作)							
8	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
9	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
10	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
11	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
12	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
13	ポートフォリオ作成(デザイン画・スウォッチ制作)							
14	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)							
15	ポートフォリオ作成(カメラワーク・写真撮影)							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナー アシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社(新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当)その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

2022年度 シラバス(服飾専門課程)

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	マーケティングプランニング基礎	講義 演習 実習 実技	仲宗根珠子	2				
授業の到達目標	職業としてのファッションデザインの考え方を理解し、コンセプトに基づいたフルアイテムのデザインができるようになること							
授業の内容	<p>ひとつのブランドとしてすべてのアイテムをデザインするために必要な考え方を身につける。</p> <p>・季節感　・色の組み合わせ　・コンセプトに基づいたイメージ、テイスト それら全てが調和しているか、客観的にみてわかりやすいか。</p> <p>コンセプトマップ作成後、ブランドポートフォリオ(7~10枚程度)の作成。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	素材の持つ季節感、テイストのジャンル分けの練習							
2	服のデザインから伝わる季節感、テイストのジャンル分けの練習							
3	与えられた設定に基づいてブランドを作ってみる；マップ用の資料を集める							
4	引き続き資料集めと内容のブラッシュアップ、マップ作成							
5	マップ完成、マップをもとに、ブランドコンセプトのプレゼン							
6	自身のブランドを作ってみる；マップ作成のための資料集め							
7	引き続き資料集めと内容のブラッシュアップ、マップ作成							
8	自身のブランドのマップ完成							
9	代表スタイリング3体提案、平絵(後ろ)も描く							
10	代表スタイリングスタイル画の着彩、							
11	アイテムごとにデザインを展開してブランドのアイテムのラインナップを考える							
12	ラインナップされたアイテムの平絵を描く(前) A4用紙内でレイアウトすること							
13	ポートフォリオ用のコンセプトシート、カラーサンプル、マテリアルサンプルなどをA4用紙にまとめる							
14	ブランドプレゼン用のポートフォリオとしてブラッシュアップする							
15	自作のポートフォリオのプレゼン、意見交換、提出							
成績評価の方法								
課題に対して取り組む姿勢、ポートフォリオの内容が客観的にわかりやすくまとまっているか								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
アーティスト衣裳、CM衣裳のデザイン・制作。アパレルメーカーにてレディース既製服のデザイン企画業務。								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など マップ用紙							
配付資料	必要に応じて配布します							

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエーターコース	2022年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択A	服飾造形S I	講義 実習 実技	矢嶋 久美子	2
授業の到達目標	基本的理論の理解、基本的技術の習得を目標とする。			
授業の内容	田中千代の服飾の基本となる授業である。 基礎に続き基礎力を充実させ、作品の完成度を高める。 研究作品として、テーマを決め各自デザインを考え、そのシルエットやデザインにあったパターンを描き、 素材を選び作製する			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	作品 研究作品	テーマを決めて作品を作製 アイテムはブラウス＋スカートorパンツ		
2		<パターン・ソーイング>	各自パターン カッティング ソーイング	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14	まとめ			
15				
成績評価の方法				
:提出課題(パターン、作品、部分縫いなど)の評価 出席状況 :テスト(筆記用具、実寸パターン、部分縫い)				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物	学校で準備する教材など			
配付資料	プリント配布			

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
選択A	SNS基礎	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1				
授業の到達目標	アイテムをより良く見せる手法とそれを活かした情報発信をSNSで行う。基礎の習得。							
授業の内容	<p>ビジネスをする上でSNSを使用することが必須となっている昨今、インフルエンサー(SNSのフォロワーを多く持っている)を起用したビジネススタイルが増えてきてる。実際に活動している方を招き、どのようにしてファンを獲得しているのか、仕事の取り組み方など現在のファッション業界の流れを理解してもらう。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	授業目的、授業内容の解説、インフルエンサーとは							
2	ショッププレスのお仕事について							
3	カメラワーク、スタイリングを綺麗に見せる方法							
4	動画で見る販売方法							
5	カメラ・動画撮影							
6	雑誌社・カタログ業界の仕事について							
7	インフルエンサーの仕事について							
8	イベント企画について							
9	企画立案(企画を立て目的を把握する)							
10	課題の仮説を立て、解決策を立案する							
11	タイムスケジュールを立てる							
12	企画書の基本構成							
13	↓							
14	スタジオ撮影(ライブにて配信)							
15	まとめ							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業態度、グループワーク								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	クリエイターコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
選択A	ファッションゼミナールⅡ	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1				
授業の到達目標	SDGSサステイナブルファッションに特化した活動し理解する。							
授業の内容	ファッションと環境の現状を知り、今後のファッションのあり方、サステイナブルファッションとは何かを理解し、渋谷・原宿地域を中心に活動を行う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ゼミナールⅠでの活動振り返り							
2	古着・利用価値について							
3	古着リメイク企画立案							
4	フリーマーケット企画立案							
5	商品リスト・タグ制作							
6	フリーマーケット準備(リスト・タグ)							
7	渋谷キャストにてフリーマーケット(予定)							
8	 ↓							
9	古着リメイク・作品制作(売残りがあれば利用する)							
10	作品制作							
11	 ↓							
12	 ↓							
13	 ↓							
14	展示準備							
15	六本木展示会場にて作品展示(ライブ配信も同時に行う)							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経験を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネス	2022年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形 B I	講義 実習 実技	加藤 千恵子	4
授業の到達目標	作品制作を通して構造を理解する。			
授業の内容	前期【服飾造形基礎】で学んだ技術を基に、パンツ・シャツブラウスの制作を通してそれぞれの構造を理解する。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	シャツブラウス(有型パターン使用)			
2	*各自シャツブラウス カッティング～ソーイング 【部分縫い】			
3	*短冊あき			
4				
5				
6				
7				
8				
9	パンツ			
10	*パンツ基本・応用パターン 【部分縫い】			
11	*各自パンツパターン *パンツファスナー付け *クレセントポケット			
12	*各自パンツ カッティング～フィッティング～ソーイング			
13				
14				
15				
成績評価の方法				
作品・部分縫い・実寸パターンなどの課題提出 出席状況				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物		学校で準備する教材など		
実寸パターンが描ける準備				
配付資料 プリント配布				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	スタイル画 I	講義 演習 実習 実技	河村 秀子	1				
授業の到達目標	「デザイン画基礎」から更に、アイテム別の描き方、企画書作成までの理解と表現法							
授業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・重衣料、フォーマル、ニット、の表現方法。PC演習も混ぜ理解する。 ・テーマ、コンセプト、ターゲット、オケージョン設定+スタイル画、製品図による企画書作成 							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	【重衣料】 ジャケット/コート/ブルゾン(セットアップ) スタイル画+製品図							
2								
3								
4	【ニット】 カットソー、ニット(ゲージ理解) 製品図							
5								
6	【パーティー企画/フォーマル】 スタイル画+製品図							
7								
8	【PC演習】 photoshop、illustrator使用演習 スタイル画+製品図							
9								
10								
11	【企画マップ製作】 テーマ、コンセプト、ターゲット、オケージョン設定+スタイル画、製品図による企画書作成							
12								
13								
14								
15								
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業態度、提出物								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
通販企画、繊維商社内商品企画/サンプル作成、トレンド情報誌企画/イラスト/作成全般など								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
授業の到達目標	イラストレーターでのデザイン制作。応用操作の理解。							
授業の内容	<p>「イラストレーター」を使用してグラフィックデザインを学びます。 基礎から丁寧に勉強するのでカリキュラム終了時には学生がマスターできるようになります。 他の教科でも活用できるPCワークが身に付きます。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	グラフィックデザインとは？イラストレーターの復習							
2	タグ制作(説明・デザイン)							
3	タグ制作(デザイン)							
4	タグ制作(構成・出力)							
5	ロゴ制作(説明・デザイン)							
6	ロゴ制作(デザイン)							
7	ロゴ制作(構成・出力)							
8	サンプルからチラシを作る							
9	チラシ制作							
10	チラシ制作(仕上げ、出力)							
11	名刺制作(ガイドライン作成)							
12	名刺制作(デザイン)							
13	名刺制作(文字・レイアウト)							
14	名刺制作(出力)							
15	総評							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経験を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。 その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具		学校で準備する教材など プロジェクター						
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションマーケティングⅡ	実習	伊藤 美散	1
授業の到達目標	さまざまな情報が溢れるなか、自分で行って、見て、感じて、考える力を養い、情報に左右されない考え方ができるようになることを目指す。			
授業の内容	リサーチを通して分析力を高め、アイテムごとのシーズントレンドを予測し提案を行う。また"今"を実感するためストリートファッショナリサーチで理解を深める。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	AWトレンドアイテムリサーチ			
2	リサーチまとめ			
3	"			
4	" プレゼンテーション			
5	ショップリサーチ			
6	リサーチまとめ			
7	"			
8	" プレゼンテーション			
9	ストリートファッショナリサーチ			
10	リサーチまとめ			
11	"			
12	" プレゼンテーション			
13	春のトレンドアイテムリサーチ			
14	リサーチまとめ			
15	" プレゼンテーション			
成績評価の方法				
授業態度、出席率、課題提出状況による総合評価				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務				
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など			
配付資料				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	インターネットビジネス I	講義 演習 実習 実技	柴田 聰	1
授業の到達目標	ホームページの理解。テーマに沿ったコンテンツの理解、作成。フォトショップの操作、理解、技術の習得			

授業の内容	ファッション業界においてもインターネットの影響は見逃すことができません。ここ数年はホームページだけでなく、スマートフォンなどの端末の普及により、インターネットは多様化と急激な進歩を遂げています。1年のインターネットビジネスでは、インターネットは何か？ ネットワークとは？ といった基礎の知識を学びます。そして、実際に学生個人のホームページを立ち上げ、SNS、情報発信、運営を経験します。また、この授業でフォトショップの基礎を学び、画像作成、レタッチなどをマスターします。Google Gmailのアカウントが必要になります。授業開始前に取得しておくこと。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	インターネットビジネス、ネットワークを学習する
2	インターネットで発信するテーマを決める。基本テーマは【ファッションについて】コンテンツはオリジナルに限る。写真なども自分で用意する
3	フォトショップ演習 フォトショップの初步を学ぶ
4	フォトショップ演習 画像作成 レイヤーを理解する
5	ホームページ制作 バナーを作成
6	ホームページ制作 プロフィールを作成
7	ホームページ制作 コンテンツを作成
8	ホームページ制作 コンテンツを作成
9	フォトショップ演習 画像作成 色調補正
10	フォトショップ演習 画像作成 合成写真の作成
11	フォトショップ演習 画像作成 特殊効果
12	フォトショップ演習 画像作成 写真を思い通りの見栄えにするためのさまざまなツール
13	ホームページ制作 フォトショップを学んだことを活かして再度修正する
14	ホームページ制作フィニッシュワーク
15	自分が作ったホームページのプレゼンテーション

成績評価の方法
作業は学校のPCのみとなりますので課題はありません。したがってあくまでも授業で行う作業や授業態度で評価します

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)
有限会社楂クリエイト(デザイン・インターネット・メディア制作会社)にてグラフィックデザイン・Webデザイン・ディレクター代表
実績:JAXA、TOTO、リコー、国土交通省、川崎市、Yahoo、楽天などメディア作成

授業初日持ち物 スマートフォン、スマートフォンケーブル、ノート、筆記用具。USBフラッシュメモリーを準備してください(他の授業での併用可能)	学校で準備する教材など ホームページはクラウドプラットフォーム【ペライチ】を使用します
---	--

配付資料 説明用プリント、フォトショップ演習に使う画像は必要に応じて配布いたします
--

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	SNS基礎	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1				
授業の到達目標	アイテムをより良く見せる手法とそれを活かした情報発信をSNSで行う。基礎の習得。							
授業の内容	<p>ビジネスをする上でSNSを使用することが必須となっている昨今、インフルエンサー(SNSのフォロワーを多く持っている)を起用したビジネススタイルが増えてきてる。実際に活動している方を招き、どのようにしてファンを獲得しているのか、仕事の取り組み方など現在のファッション業界の流れを理解してもらう。</p>							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	授業目的、授業内容の解説、インフルエンサーとは							
2	ショッププレスのお仕事について							
3	カメラワーク、スタイリングを綺麗に見せる方法							
4	動画で見る販売方法							
5	カメラ・動画撮影							
6	雑誌社・カタログ業界の仕事について							
7	インフルエンサーの仕事について							
8	イベント企画について							
9	企画立案(企画を立て目的を把握する)							
10	課題の仮説を立て、解決策を立案する							
11	タイムスケジュールを立てる							
12	企画書の基本構成							
13	<p>↓</p>							
14	スタジオ撮影(ライブにて配信)							
15	まとめ							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業態度、グループワーク								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナー アシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクト							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	ファッションビジネス企画Ⅰ	演習・実技	佐藤 崇・伊藤 美散	4				
授業の到達目標	売れる商品企画、製作を含めてお客様のことを考えた品揃えをショップ運営を通して学ぶ。また上代、下代を考えた商品企画、製作を意識することを目指す。							
授業の内容	学生ショップオープンに向けて、ブランド企画、商品企画・製作、価格設定などを行い、実店舗での販売活動を行う。またトレンドを意識した商品企画を行う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ブランド立案・コンセプト決定・イメージマップ制作							
2	商品企画、製作							
3	商品製作							
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14	↓							
15	年間総括							
成績評価の方法								
授業態度、出欠席による評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務								
授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、のり	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	リテールMD I	講義・演習	伊藤 美散	2				
授業の到達目標	マーチャンダイジングの基礎を学び、仕事を理解することを目指す。							
授業の内容	マーチャンダイジングの基礎を学び、小売業における品揃えを理解し、オリジナルショップの企画を行う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ファッション業界の今を知る							
2	マーチャンダイジングの基礎知識							
3	アパレルマーチャンダイジングとは							
4	リテールマーチャンダイジングとは							
5	AWコレクション解説							
6	ショップ企画 ターゲット設定							
7	マップ制作							
8	〃							
9	ショップ設定							
10	〃							
11	競合店リサーチまとめ							
12	〃							
13	品揃えマップ制作							
14	〃							
15	〃							
↓								
成績評価の方法								
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務								
授業初日持ち物 筆記用具、ノート(ルーズリーフ不可)	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
授業区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	コーディネートワーク I	実習・実技	伊藤 美散	1				
授業の到達目標	基本を学び、コーディネートの幅を広げることを目指す。							
授業の内容	コーディネートの基本となるカラー、着回しにおけるコーディネート提案力を養う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	配色によるコーディネートについての解説							
2	マップ制作							
3	"							
4	"							
5	"							
6	1アイテムのコーディネート提案							
7	マップ制作							
8	"							
9	"							
10	スタイリング企画立案(展示)							
11	作品製作							
12	"							
13	"							
14	"							
15	展示準備							
成績評価の方法								
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
他の服飾専門学校での教員勤務及び服飾雑貨メーカーで営業主任として勤務								
授業初日持ち物 筆記用具、ノート(ルーズリーフ不可)	学校で準備する教材など							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2022年度	1年後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
必修	ファッションゼミナールⅡ	実習、実技	佐藤 崇／オムニバス形式	1				
授業の到達目標	SDGSサステイナブルファッションに特化した活動し理解する。							
授業の内容	ファッションと環境の現状を知り、今後のファッションのあり方、サステイナブルファッションとは何かを理解し、渋谷・原宿地域を中心に活動を行う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	ゼミナールⅠでの活動振り返り							
2	古着・利用価値について							
3	古着リメイク企画立案							
4	フリーマーケット企画立案							
5	商品リスト・タグ制作							
6	フリーマーケット準備(リスト・タグ)							
7	渋谷キャストにてフリーマーケット(予定)							
8	 ↓							
9	古着リメイク・作品制作(売残りがあれば利用する)							
10	作品制作							
11	 ↓							
12								
13	 ↓							
14	展示準備							
15	六本木展示会場にて作品展示(ライブ配信も同時に行う)							
成績評価の方法								
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)								
出席状況、授業中に実施するイベント・制作物の総合的評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナーアシスタントを1年経験を経て、OEM企画会社に入社。新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当。その後Dicekisプレスルームにてプレス、E-コマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター							
配付資料 プリント配布								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択B	ニット・手芸	実習 実技	矢嶋 久美子	1
授業の到達目標	手芸基礎知識及び技法、名称の習得 手編みの基礎知識及び技法、名称の習得			
授業の内容	デザインの一部として取り入られるフランス刺繍・ドロンワーク・スモッキングなどの基礎知識、ニッティング(手編み)鈎針・棒針・アフガン編みの基礎知識及び技法、名称の習得 手芸またはニッティングを用いてオリジナル作品を作成する			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	手芸 フランス刺繍基礎刺し ドロンワーク・スモッキング 説明			
2				
3				
4	↓			
5	ニッティング 基礎編み かぎ編み 棒針編み アフガン編み			
6				
7				
8				
9				
10				
11	↓			
12	自由作品 刺繡・スモッキング・ドロンワーク・かぎ編み・棒針 など			
13				
14				
15	↓			
成績評価の方法				
:提出課題 出席状況				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物		学校で準備する教材など		
部分縫いテキスト 刺しゅう糸(2~3色) フェルト 糸きりばさみ 筆記用具 A4ファイル				
配付資料 プリント配布				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	前期・後期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
選択B	T-シャツプリント	実習、実技	佐藤 崇	1				
授業の到達目標	デザイン・枠張り・プリント作業を行いオリジナルTシャツ制作する。 プリントの種類・方法・工程を理解する事							
授業の内容	カッティング・転写・シルクスクリーンの方法でオリジナルTシャツ制作する。 シルクスクリーンでは製版・木枠貼替・刷りの工程で行う。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	プリントについて基礎知識							
2	カッティングラバーシート説明・デザイン作成							
3	 ↓							
4	カッティング作業・プリント(Tシャツ完成)							
5	転写プリントについて基礎知識							
6	写真撮影・デザイン作成							
7	 							
8	 ↓							
9	転写プリント作業(Tシャツ完成)							
10	シルクスクリーンプリントについて基礎知識							
11	デザイン・原稿作成							
12	製版(露光・水洗い・ピンホール確認)							
13	木枠張り・絵刷(試し刷り)							
14	Tシャツ絵刷							
15	 ↓							
成績評価の方法								
提出課題の評価・実技実習の評価・前期テスト・出席率								
出席状況、授業態度、作品評価								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
杉本ちゆきデザイン事務所デザイナー・アシスタントを1年経歴を経て、OEM企画会社に入社(新規ブランド立ち上げの際にブランドロゴ制作を担当)その後Dicekisプレスルームにてプレス、Eコマース、撮影、イベントブース設営・物販などを務める								
授業初日持ち物 筆記用具 材料費1,000円(インク・シートなど)	学校で準備する教材など カッティングラバーシート プリント転写紙 染料							
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期				
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	前期				
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位				
選択B	基礎英会話	講義 演習 実習 実技	宇治田 紀子	2				
授業の到達目標	英語で何かを聞かれても何をどう答えたたら良いのかわからない、そのような学生が基本的な英語を使って相手に自分の意志を伝えることができるようになることを目指します。英検3級程度の資格を目指します。							
授業の内容	英会話入門のための授業です。まず英語で何かを話すためには、自分から発信できる情報量を増やす必要があります。そのため自分知っている語彙を増やし、簡単な会話のやり取りを通してリスニング力をつけ、身近な話題について自分の意見を述べることができるよう練習して行きます。教科書の各チャプターのトピックに関する短めの英文を読んだ後、関連する会話文が続きます。内容は「異文化とファッション」「フェイクニュースとの付き合い方」などのトピックが入っています。初心者でも無理なく会話練習ができます。							
回	授業計画 及び 学習の内容							
1	Chapter 1 Campus Life							
2	Chapter 2 Weekends							
3	Chapter 3 Japanese Culture							
4	Chapter 4 Healthy Living							
5	Chapter 5 Fashion							
6	Chapter 6 Lifestyle							
7	Chapter 7 Celebrations							
8	Chapter 8 Travel							
9	Chapter 9 Food							
10	Chapter 10 The Environment							
11	Chapter 11 Business							
12	Chapter 12 The Internet and Social Media							
13	Chapter 13 Sports							
14	Chapter 14 A Barrier-free Society							
15	まとめ(試験)							
成績評価の方法								
毎回の授業中に行う基礎単語の小テストと授業中のアクティビティーの評価に加え、最後の授業で行う試験の結果を総合して成績をつけます。								
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)								
筆記用具		授業は、教科書を使用します。Diane H. Nagatomo著 <i>Chat and Share!</i> (金星堂)2						
配付資料								

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科		2022年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択B	ファッション英会話	講義 演習 実習 実技	宇治田 紀子	2
授業の到達目標				
授業の内容	英語による接客サービスのために必要な基本表現を身に付けることを目標に、実際の場面を想定した顧客と店員とのやりとりを練習して行きます。簡単な英語であっても最低限の情報をどのように伝えるか、日常生活で必要な英語表現なども勉強します。			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	挨拶…「いらっしゃいませ」から「ありがとうございました」まで			
2	場所の説明…商品の位置、場所を表す表現			
3	洗濯表示…様々な洗濯表示の記号確認。色、模様、生地の種類を表す英語			
4	お直し…「出す」「つめる」など、お直しにまつわる英語。製図パーツの英語表現			
5	商品の勧め方…客の予算、好みを尋ねる表現			
6	客の要望を聞く…ギフト包装など			
7	案内…売り場までの行き方、道案内をするための英語表現			
8	数字…金額を英語で言うための表現			
9	試着…試着の勧め方、求め方			
10	様々な問題…交換、返金、返品などの表現			
11	謝罪…様々な場面における謝罪の仕方			
12	問題解決…苦情処理にまつわる表現			
13	注文…ファストフード店やレストランにおける注文・注文の出し方、受け方			
14	病院…様々な病状の伝え方、病気にまつわる表現			
15	まとめ(試験)			
成績評価の方法				
毎回の授業中のアクティビティーと提出物、学期末試験の結果を総合して評価します。				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物:教科書を使用せず、プリントを配布する のでA4の大きさのクリアファイルフォルダーを用意すること。		学校で準備する教材など		
配付資料				

渋谷ファッション＆アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	1年	2022年度	後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
選択B	デザインコンテストI	実習	佐藤 崇/オムニバス	1
授業の到達目標 (目標とする検定)	自分らしさを表現できるスキルを身に付ける			
授業の内容	デザイナーを目指す人達より頭1つ抜け出す為に多くのコンクールに受かる為のやり方等を学ぶ			
回	授業計画 及び 学習の内容			
1	個人、グループを問わず服だけではなく多くのコンクールに応募しながらデザイン画のスキルを身に付ける。			
2				
3	多くのコンクールに対応するデザイン画を描くと共に、製作する事も考えて対応できる力が身に付く様指導する。			
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15	↓			
成績評価の方法				
コンクールの意図を正確にとらえているか。オリジナリティーの有る絵が描けているか。				
教員の実務経験(企業や団体での実務経験)				
授業初日持ち物 色鉛筆・スケッチブック		学校で準備する教材など		
配付資料				